

トップクオリティーの為のペーパー作業

(注意) ペーパー掛けを行なう場合 同じ番手で軽く擦り合わせ後 作業を開始して下さい。
ペーパー製品に突起した部分がある場合が有ります。
そのまま作業した場合 深い線傷が残る場合がありますので注意して下さい。
番手を買える前に 必ず 拭きあげ 磨きムラが無いかを確認して下さい。

1. # 1 8 0 ドライ 軽めに全体をペーパー掛け
ハードコート除去作業。一番大切な作業となります。
力任せに作業すると 最終仕上げ時に ペーパー目が残り 消えない場合があります。
2. # 1 8 0 ウェット 十分水を吹きかけながら軽めに掛ける
*確認 表面を拭きあげ 砥ぎムラが無いかを確認。
砥ぎムラが有る場合は 縞模様が出る。
再度ウェット # 1 8 0 のペーパー掛けを行なう。
3. # 2 4 0 ~ # 3 2 0
最初ドライにて軽めに全体をペーパー掛けし ペーパーの削り粉を水で軽く落とし清掃後
ウェットにてペーパー作業する。
4. # 4 0 0 # 6 0 0 # 8 0 0 # 1 0 0 0 # 1 2 0 0 # 1 5 0 0 # 2 0 0 0 # 2 5 0 0 # 3 0 0 0
ウェットにて研磨作業を行なう。
5. ペーパーの目詰まりにて レンズに深い傷を残す場合が御座いますので、こまめに交換して下さい。

